

常任委員会報告

3月定例会で各常任委員会に付託された議案の審議内容(抜粋)

総務厚生常任委員会

●平成30年度大崎町一般会計補正予算(第6号)

◇し尿塵芥処理費 し尿等メタン発酵処理事業化可能性調査事業委託料

(△252万2千円)

質…当該事業の進捗状況と実験が遅れた経緯は何か。(見玉議員)

答…メタンガスを安定的に発生させることに傾注して実験を行っていたが、実験装置の構造上の問題から改修が必要であると判断したため、改修を行っていた期間は実験ができなかった。今後の状況としては、次年度が終わった段階でどのような形で事業化が可能か何らかの回答ができると考えている。

質…実験はどこで誰が実施しているのか。(上原議員)

答…実験はそおりサイクルセンターで実施し、その調査結果を踏まえ、事業化が可能かどうかのコンサルティング業務を鹿児島県環境技術協会に委託している。

要望…生産性や費用対効果の部分を踏まえてしっかりと取り組むよう要望した。

●大崎町税条例の一部改正

(改正の内容については4ページに掲載)

質…固定資産評価審査委員と固定資産評価員の違いは何か。(中倉毅議員)

答…固定資産評価審査委員は、固定資産の評価額に不服申し出があったときに固定資産評価審査委員会が開かれ、価格に関する不服内容を審査決定するものである。固定資産評価員は、固定資産の評価額の算定を行うのが業務である。

●大崎町持続可能なまちづくり条例の制定

(改正の内容については4ページに掲載)

質…本町が目指す持続可能な開発目標(SDGs・エスディーズ)の理念には17の目標と169の細目があるが、これらを含めたものなのか。(見玉議員)

答…総合戦略並びに総合計画において、この目標やターゲットの要素をなるべく盛り込むように策定したいと考えている。具体的には、これから検討していく段階である。

文教経済常任委員会

●平成30年度大崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)

◇下水道総務費 退職手当組合負担金(△4万7千円)

質…下水道総務費の減額について、退職手当組合負担金は前もって把握できる金額だと思いが補正予算を組むに至った経緯は何か。(稲留議員)

答…退職手当組合負担金については、人事異動によりその差額分について減額するものである。

◇下水道総務費 印刷製本費(△5万4千円)

質…印刷製本費の減額の要因は何か。(稲留議員)

答…現在口座振替の方に通知書を印刷しているが、他の課のストックを活用し予算が不用となった。

◇利子 一時借入金利子(△8万3千円)

質…公債費について、一時借入金の金額は年間どの程度か。(中山議員)

答…ここ数年の借り入れはないが、頭だしとして計上している。